

CHUSUGI ✕ BUNGA KUBU

スチューデント・ライブラリアン
活動報告

vol.8 - 2022年度



2022 年度

スチューデント・ライブラリアン活動報告

目 次

・ スチューデント・ライブラリアン 8 期生 活動記録	…	3
・ スチューデント・ライブラリアン活動報告		
文学部 人文社会学科 国文学専攻 3 年 前田 香乃	…	4
・ リエゾン文庫書目一覧	…	7





スチューデント・ライブラリアン 8 期生 活動記録

2022 年度

応募期間 4月29日（金）～5月16日（月）

選考方法 書類審査・面談

面談日程 5月31日（火）

応募者数2名 採用者数1名

第1回派遣 6月 13日（月）＜オンライン＞

第2回派遣 7月 28日（木）＜オンライン＞

第3回派遣 8月 8日（月）＜杉並高校＞

第4回派遣 8月 29日（月）＜杉並高校＞

第5回派遣 9月 3日（土）＜杉並高校＞

第6回派遣 9月 13日（火）＜杉並高校＞

第7回派遣 9月 16日（金）＜杉並高校＞

第8回派遣 9月 17日（土）＜杉並高校＞

第9回派遣 9月 27日（火）＜杉並高校＞

第10回派遣 10月 2日（日）＜オンライン＞

第11回派遣 10月 10日（月）＜オンライン＞

第12回派遣 10月 25日（火）＜杉並高校＞

第13回派遣 11月 26日（土）＜杉並高校＞

第14回派遣 2月 18日（土）＜杉並高校＞

活動報告会 3月23日（木）

1. はじめに

本年度のチューデント・ライブラリアン活動は、大学生1名、高校生1名という過去最少の人数で行われた。また筆者は、2018年度の活動に高校生側で一度参加している、杉並高校の卒業生である。そこで私は活動にあたり、個人的に「ライブラリアン双方の意見を反映すること」「杉並高校の生徒の目線に立つこと」を心がけた。結果として行ったことは、①緑苑祭での展示、②読書会、③図書室だより発行、④図書室業務体験の4つである。以下、それぞれの成果や反省点について順番に述べる。

2. 活動詳細

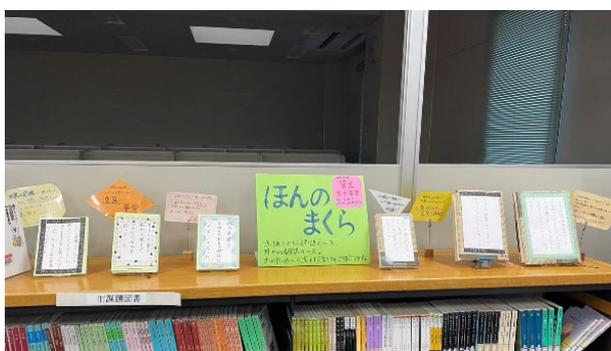
(i) 緑苑祭展示「ほんのまくら」

新型コロナウイルスによる諸活動の制限が緩和され、元々この活動の中心であった緑苑祭での展示も再開することとなった。しかし、例年に比べ動き出しが遅く人数も少ない今年、緑苑祭までに大がかりな準備をすることは難しく、緑苑祭での展示は無理のない範囲で行う、と決定した。

緑苑祭で行った展示は、「ほんのまくら」展示である。これは作中の一文のみが書かれたカバーを本にかけ、訪れた人は作者や表紙の情報なしに作品を選ぶ、という趣旨のもので、紀伊国屋書店で実施されたものが元となっている。本来は「まくら」の言葉通り、冒頭の一文を掲げるものだが、緑苑祭では選者が自由に本の中から選んでいいものとした。この点は中央大学図書館で行われている展



①緑苑祭当日の様子



②緑苑祭後の展示

示を参考にしている。チューデント・ライブラリアンは高大連携の活動である。そのため展示も、大学との繋がりを感じてもらえるような内容を考えた。

さらに工夫として、日本作家の本3冊と翻訳本3冊を選書することで、様々な文章のおもしろさを感じてもらえるようにした。この展示は緑苑祭後、図書室の一面に継続して置かせていただいた。

また、緑苑祭当日は同時にライブラリアン募集ポスターや今後の活動予定を掲示し、活動自体の知名度上昇に努めた。

(ii) 読書会

読書会は、11月26日に中杉図書室で、一般生徒2名を迎えて実施した。はじめは後述する図書室だよりに掲載したアンケートフォームを用いて、オンラインでの同時参加可の条件で参加者を募集していたが、そちらからの参加希望者は集まらなかった。参加者の2名はどちらも先生が個人的に声をかけてくださった生徒である。

題材は伊坂幸太郎『アヒルと鴨のコインロッカー』に決定した。学校からの課題図書がある中杉生が新しく本を読むのはハードルが高いだろうと考え、定番の課題図書の中から高校生に選んでもらった。当日、ライブラリアンの高校生は都合が悪く参加が叶わなかったが、読書会は終始和やかな雰囲気に進んだ。担当の先生方兩名が文学の研究者であることもあり、作品研究的なテーマについても深く話し合う2時間となった。

(iii) 図書室だより

図書室だよりは、本年度の活動の中心となるものである。10月の第1号から2月の第4号まで、計4回発行した。紙面の作成は私がExcelを用いて行い、先生方と高校生が校閲・修正後、先生方にデータを渡して発行してもらった。各クラスと図書室前の掲示板に紙媒体のものを、学校のGoogle Classroomで電子版を見られるようにした。

内容は、緑苑祭や読書会の報告、リエゾン文庫紹介、先生方のおすすめ本紹介などである。先生方のおすすめ本紹介は、中杉生だから楽しめる内容を意識して企画した。中杉の図書委員に依頼して任意の先生にインタビューをしてもらい、その原稿を先生方で確認した後、私が分量などを整えて実際の記事にした。

(iv) 図書室業務体験

図書室業務体験は、2月18日に中杉図書室で実施した。読書会に参加してくれた2名と大学生が参加し、司書教諭の先生方3名の指導の下、図書室の業務の体験と見学を行った。1人3冊ほどブックコート作業を体験したのち、書誌データ作成作業を見学させていただいた。以前の活動ではライブラリアンのみで行っていたが、今年はライブラリアンの人数が減ったことで、一般生徒から参加を募れるようになった。図書室を身近に感じてもらう、という活動の趣旨によりふさわしい企画になったのではないだろうか。

3. 活動を通して

全般にわたる大きな反省点として、宣伝不足とフィードバックの少なさが挙げられる。緑苑祭や読書会では足を運んでくれた人が少なく、図書室だよりは図書委員や読書会参加者に聞いたところ、ほとんど読まれていない様子だった。加えて、アンケートなどを一切設けなかったため、活動についての意見

お知らせ
読書会参加者募集！

日時 11月12日(土) 4時限後
場所 中杉のどこか(オンライン参加可)
課題本 伊坂幸太郎
『アヒルと鴨のコインロッカー』
参加申し込み 右上のGoogle formから

上記の内容で、読書会を行います。課題本は、今までの課題図書の中で生徒からの人気が高いと思うものを選びました。オンラインでの参加もできます。参加したい人は、配信されるGoogle formに入力をしてください。たくさんの人の参加をお待ちしています！

★課題本の内容を忘れてしまったという人は、もう一度読んでおくことをお勧めします。

③図書室だよりに掲載した記事

令和4年11月30日発行
第2号
編集：悠原、前田、渡邊

高次連携企画の一つ、ステュデント・ライブラリアン、高校生と大学生が協力しあい、中杉図書室の活性化を目指します。今回は図書室のとあるコーナーで先生方へのインタビューから、2冊のおすすめの本をご紹介します。

「リエゾン文庫」って？
中杉の図書室を想像してください。貸出カウンターを過ぎると、本棚で手前と奥が仕切られた閲覧スペースがあります。閲覧スペースを仕切る際の、手前側の右の方には、過去の卒業論文がまとめられています。では左側には？そこにあるのが「リエゾン文庫」です。リエゾン文庫の前身は、中央大学文学部の先生方の著書、各専攻の刊行物・推薦図書など。ここでは、中大文学部13専攻の学びに触れることができます。専門的な本も多いですが、もしかすると、オープンキャンパスより参加になるかもしれません。中杉の校長先生・大田美和先生の著書もあるので、ぜひ探してみてください。

また、今回はそのリエゾン文庫の中から、社会学分野の一冊をおすすめ本として選びました。

おすすめの本
君塚みどり『お姫様とジェンダー アニメで学ぶ男と女のジェンダー学入門』
ディズニーのアニメを題材とした、ジェンダー学の入門書。実際の大学生に向けて行なった調査を元になっているので、初心者にも分かりやすい一冊です。ブレンセス映画一つとっても、そこには様々な価値観が隠れていることが分かります。20年前の本ですが、現在でもまだ当てはまる指摘がいくつもあり、ハッとさせられます。皆さんの目には、「白雪姫」や「シンデレラ」はどのように見えていますか？

図書室に突撃！
「先生のおすすめ本はなんですか？」
三島由紀夫『豊饒の海』です。
『豊饒の海』は、『春の雪』、『奔馬』、『地の雪』、『天人五衰』からなる四部作で、本々部という人物が四人の若者を非日常空間の命にわたって見つめる大文豪作品です。本多は四人が命に転じていると推測しています。『春の雪』は、被験体と見られることが不可能になったとき、教友が生きてくることになって、深淵から喝出す不可逆的エネルギーによって絶対的不可可能に突き進む中絶的かつロマンチックな作品です。しかし、『地の雪』以降は運動感を失い、けて面白くない感ではありませんが、世界(宇宙)の存在について関心のある生徒は、続きにも挑戦してみましよう。とのこと。世界(宇宙)の存在は当然のことなのでしょうか。認識にはならないのでしょうか。それとも存在しななければならないのでしょうか。

④図書室だより第2号

を知り、振り返ることがほとんどできなかった。

また、活動の報告会の際、緑苑祭展示の内容を聞いた中杉の大田校長から、大学生引率で大学図書館の紹介ツアーをしてはどうか、というアイデアをいただいた。今後の活動ではこれらの反省点やアイデアを検討し、よりよい活動を行ってほしい。

筆者は国文学専攻の学生だが、司書課程を履修している。今回の活動では、その学びを活かすと同時に、現場で必要とされる視点や能力を培うことができた。コミュニケーション能力や責任感は、今後の社会生活においても大いに役に立つものだろう。また、司書教諭の方から聞いたお話は、図書館情報学を学ぶ一人として大変勉強になった。この魅力ある活動が、中央大学生にもっと知られ、さらに活気あるものになっていくことを願う。



リエゾン文庫書目一覧 (2023年4月15日現在)

題目	著者等	出版社	配架先*
国文学専攻			
宇佐美ゼミ 第十六号 報告集 文学部国文学専攻 2013	宇佐美毅	宇佐美ゼミナール 報告集	杉並
学研まんが 日本の古典 まんがで読む万葉集・古今和歌集・新古今和歌集	吉野朋美 監修	学研	杉並
後鳥羽院 コレクション日本歌人選 028	吉野朋美	笠間書院	杉並
西行全歌集	久保田淳・吉野朋美 校注	岩波文庫フェア	杉並
武士の家計簿 —「加賀藩御算用者」の幕末維新	磯田道史	新潮新書	杉並
大学授業がやってきた! 知の冒険	桐光学園特別授業	水曜社	杉並、横浜
テレビドラマを学問する	宇佐美毅	中央大学出版部	杉並、横浜
中島敦『李陵・司馬遷』定本篇	中島敦	中島敦の会	杉並、横浜
中島敦『李陵・司馬遷』図版篇	中島敦	中島敦の会	杉並、横浜
中島敦とその時代	山下真史	双文社出版	杉並
2014年度 第17号 宇佐美ゼミ報告集	宇佐美毅		杉並
白門國文 第26号	中央大學國文學會		横浜
白門國文 第27号	中央大學國文學會		横浜
白門國文 第28号	中央大學國文學會		横浜
白門國文 第29号	中央大學國文學會		横浜
白門國文 第30号	中央大學國文學會		横浜
白門國文 第31号	中央大學國文學會		横浜
村上春樹と一九八〇年代	宇佐美毅、千田洋幸 編	おうふう	杉並、横浜
村上春樹と一九九〇年代	宇佐美毅、千田洋幸 編	おうふう	杉並、横浜
慶安の触書は出されたか(日本史リブレット)	山本英二	山川書店	杉並
中央大学白門國文 第56号	中央大學國文學會		横浜
中央大学白門國文 第57号	中央大學國文學會		横浜
書籍文化史一	山本英二・丹羽謙治・磯部敦・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史二	綿抜豊昭・中島穂高・鈴木圭一・浅岡邦雄・ 磯部敦・本多朱里・古相正美・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史三	柳沢昌紀・竹松幸香・合山林太郎・大竹寿 子・浅岡邦雄・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史四	ピーター・コーニッキー・綿抜豊昭・勝又基・小林ふ み子・中澤伸弘・木越俊介・鈴木圭一・山本 英二・磯部敦・鈴木俊幸・瀧田裕子	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史五	柏崎順子・金井圭太郎・浅岡邦雄・鈴木俊 幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史六	堀川貴司・鈴木圭一・杉仁・蔵元朋依・磯部 敦・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜

題目	著者等	出版社	配架先*
書籍文化史七	高橋章則・中澤伸弘・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史八	岩坪充雄・杉仁・磯部敦・鈴木俊幸・高橋章則・高橋明彦・古相正美・五嶋靖弘・瀧田裕子・田村悦子・鄭恵珍・小村伊織・中道雅俊・矢澤由紀・宮田奈津紀・梁爽	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史九	岩坪充雄・中澤伸弘・膽吹覚・牧野正久・高橋明彦・西谷泉・玉置豊美	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十	中澤伸弘・鈴木圭一・青柳涼子・素野辰也・檜垣優・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十一	中澤伸弘・高木浩明・青柳涼子・鈴木翔・素野辰也・檜垣優・磯部敦・岩坪充雄・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十二	岩坪充雄・堀川貴司・中澤伸弘・高橋明彦・稲岡勝・青柳涼子・梅澤亜矢・鈴木翔・素野辰也・鈴木俊幸・高木浩明・太田正弘	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十三	岩坪充雄・神林尚子・中澤伸弘・高木浩明・磯部敦・早川由美・2011年度中央大学 FLP 鈴木ゼミ・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十四	岩坪充雄・中澤伸弘・高木浩明・磯部敦・FLP 鈴木ゼミ・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十五	岩坪充雄・稲岡勝・高木浩明・2013年度中央大学 FLP 鈴木ゼミ・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十六	堀部正円・岩坪充雄・太田正弘・中澤伸弘・鈴木俊幸・中央大学 FLP 鈴木ゼミ・高木浩明	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十七	太田正弘・高木浩明・鈴木圭一・中澤伸弘・稲岡勝・岩坪充雄・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十八	太田正弘・岩坪充雄・高木浩明・堀部正円・中澤伸弘・中川和明・稲岡勝・鈴木俊幸・中央大学 FLP 鈴木ゼミ	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十九	高木浩明・中澤伸弘・膽吹覚・岩坪充雄・稲岡勝・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
報告集第二十号	宇佐美ゼミ	宇佐美ゼミナル報告集	杉並、横浜
報告集第二十一号	宇佐美ゼミ学生	宇佐美ゼミナル報告集	杉並、横浜
白門國文 第37号	降旗おおり/池田奈々帆/岡野屋実幸/中村薫/増永亜夕/野口優香/豊島朋香/茂木彩花/宇佐美毅/池田奈美	中央大學國文學會	杉並、横浜
中央大學國文	池田和臣/関礼子	中央大學國文學會	杉並、横浜

題目	著者等	出版社	配架先*
中島敦の絵はがき—南洋から愛息へ	山下真史	中島敦の会	杉並、横浜
USAMI報告集第二十一号	宇佐美毅 2018 年度学生	株式会社ポプルス	杉並、横浜
USAMI報告集第二十二号	宇佐美毅 2019 年度学生	株式会社ポプルス	杉並、横浜
週刊宇佐美 23 宇佐美ゼミ報告集	宇佐美毅 2020 年度学生	株式会社ポプルス	杉並、横浜
村上春樹と二十一世紀	宇佐美毅/千田洋幸	株式会社おうふう	杉並、横浜
中央大學國文第六十五号	小野泰央/島田遼/綿拔豊昭/小野寺貴之/ 鈴木俊幸/富塚昌輝/山下真史/宇佐美毅/	中央大學國文學會	杉並、横浜
白門國文第 39 号	宇崎七海/三浦千枝/田本天那/鷹巣宝乃/ 田中里奈/内藤夕衣/松山みずほ/宇佐美 毅/川島優佳	中央大學國文學會	杉並、横浜
英語文学文化専攻			
愛の技法 クエア・リーディングとは何か	中央大学人文科学研究所編	中央大学出版部	杉並、横浜
アメリカ太平洋研究 Vol.16 March 2016	東京大学大学院総合文化研究科 アメリカ太平洋地域研究センター		杉並、横浜
アン・ブロンテ 二十一世紀の再評価	大田美和	中央大学出版部	杉並、横浜
英国小説研究 第 22 冊	「英国小説研究」同人	英潮社	杉並、横浜
英米文学研究 第 31 号	兼武道子他	中央大学文学部 英米文学会	杉並
大田美和の本	大田美和	北冬舎	杉並、横浜
きれい 大田美和歌集	大田美和	河出書房新社	杉並、横浜
葡萄の香り、噴水の匂い	大田美和	北冬舎	杉並、横浜
ブロンテ姉妹の世界	内田能嗣	ミネルヴァ書房	杉並、横浜
北冬 No.013	北冬舎	北冬舎	杉並、横浜
ミッキーはなぜ口笛を吹くのか	細馬宏通	新潮選書	杉並
夜のミッキー・マウス	谷川俊太郎	新潮文庫	杉並
レクイエム	田口智子・絵、大田美和・短歌	エディション q	杉並、横浜
記者たちは海に向かった 津波と放射能と福島民友新聞	門田隆将	角川文庫	杉並、横浜
人生の意味論	河西良治	開拓社	杉並、横浜
2019AJALT	埴仁礼子(編集長)	国際日本語普及協会	杉並、横浜
めぐりあうテキストたち ブロンテ文学部の遺産と影響	惣谷美智子/岩上はる子編	春風社	杉並、横浜
読むことのクエア 続 愛の技法	中央大学自分科学研究所編	中央大学出版部	杉並、横浜
大田美和詩集二〇〇四—二〇二一	大田美和	北冬舎	杉並、横浜
ドイツ語文学文化専攻			
クレーの絵本	谷川俊太郎	講談社	杉並
ジビレ・レヴィチャロフの小説『ブルーメンベルク』文化史 と不死性(ドイツ文化 第六十七号抜刷)	縄田雄二	中央大学ドイツ学会	杉並

題目	著者等	出版社	配架先*
ドイツ語資料から見た留学期の斎藤茂吉 (ドイツ文化 第五十五号抜刷)	縄田雄二	中央大学ドイツ学会	杉並
ドイツの歴史教育	川喜田敦子	白水社	杉並
ドゥルス・グリュンバイン詩集 墓碑銘・日本紀行	縄田雄二 編訳	中央大学出版部	杉並
マルセル・バイヤー講演 翳 (紀要抜刷 文科学第九十号)	縄田雄二	中央大学文学部	杉並
現代詩手帖	藤井一乃	思潮社	杉並、横浜
フランス語文学文化専攻			
九十三年(上下)	ヴィクトル・ユゴー	潮文学ライブラリー	杉並
ゴヤ 啓蒙の光の影で	T.トドロフ、小野潮 訳	法政大学出版局	杉並
ジャン＝ジャック・ルソー 自己充足の哲学	永見文雄	勁草書房	横浜
十九世紀フランス文学を学ぶ人のために	小倉孝誠	世界思想社	杉並
西洋美術への招待	田中英道 監修	東北大学出版会	杉並
対訳 フランス語で読む「赤と黒」	小野潮	白水社	杉並
中大仏文研究 第45号	中大仏文研究会		横浜
中大仏文研究 第46号	中大仏文研究会		横浜
フクシマ・ノート 忘れない、災禍の物語	ミカエル・フェリエ、義江真木子	新評論	杉並、横浜
フランス革命と文学	ベアトリス・ディディエ	白水社	杉並
フランス 19世紀絵画	阿部成樹 他	ホワイトインターナショナル	杉並、横浜
屈服しない人々	ツヴェタン・トドロフ小野潮訳	新評論	杉並、横浜
ゴヤ 啓蒙の光の影で	ツヴェタン・トドロフ小野潮訳	法政大学出版局	杉並、横浜
ジェルメーヌ・ティヨン	ティヨン著小野潮訳	法政大学出版局	杉並、横浜
野蠻への恐怖、文明への怨念	ツヴェタン・トドロフ 大谷尚文・小野潮訳	新評論	杉並、横浜
デイドロ限界の思考	田口卓臣	風間書房	杉並、横浜
怪物的思考 近代思想の転覆者デイドロ	田口卓臣	講談社選書メチエ	杉並、横浜
ペルシア人の手紙	シャルル＝ルイ・ド・モンテスキュー/田口卓臣訳	講談社学術文庫	杉並、横浜
脱原発の哲学	佐藤嘉幸/田口卓臣	人文書院	杉並、横浜
善のはかなさ	ツヴェタン・トドロフ/小野潮訳	新評論	杉並、横浜
作家たちのフランス革命	三浦信孝	白水社	杉並、横浜
中国言語文化専攻			
現代中国のポピュラーカルチャー	飯塚容 他	勉誠出版	杉並
現代中国文化の光芒	中央大学人文科学研究所編	中央大学出版部	杉並、横浜
死者たちの七日間	余華、飯塚容 訳	河出書房新社	杉並
中国故事	飯塚容	角川ソフィア文庫	杉並、横浜
中国人エリートは日本人をこう見る	中島恵	日経プレミアシリーズ	杉並
中国の「新劇」と日本 「文明戯」の研究	飯塚容	中央大学出版部	杉並
富萍 上海に生きる	王安憶、飯塚容・宮入いずみ 訳	勉誠出版	杉並
霊山	高行健、飯塚容 訳	集英社	杉並

題目	著者等	出版社	配架先*
中国動漫新人類 日本のアニメと漫画が中国を動かす	遠藤 誉	日経 BP 社	杉並
会うための別れ 過士行 短編小説集	菱沼彬晃 訳	晩成書房	杉並、横浜
父を想う ある中国作家の自省と回想	閻連科、飯塚容 訳	河出書房新社	杉並、横浜
いま、世界で読まれている 105 冊 2013	TEN-BOOKS 編	テン・ブックス	杉並、横浜
文化大革命を問い直す	朝浩之・金野純・陳継東・前田年昭 印紅 標・鈴木一誌・森瑞枝・松本潤一郎・及川淳 子		杉並、横浜
中国リベラルズムの政治空間	李偉東・鈴木賢・及川淳子・秦暉・徐友漁・ 梶谷懐・王侃・吉岡桂子・栄剣・牧陽一・賀 衛方・阿古智子・水谷尚子・王建勛・張博樹		杉並、横浜
最後の審判を生き延びて	劉曉波		杉並、横浜
憎しみに未来はない 中日関係新思考	馬立誠		杉並、横浜
中国語で伝えたい自分のこと日本のこと	及川淳子		杉並、横浜
わたしの中国語 32 のフレーズでこんなに伝わる	及川淳子		杉並、横浜
おもてなしの中国語 2018 年度 4-9	及川淳子		杉並、横浜
おもてなしの中国語 2018 年度 10-3	及川淳子		杉並、横浜
中国語をはじめよう	及川淳子		杉並、横浜
現代中国を知るための44章	藤野彰・曾根康雄		杉並、横浜
上海	榎本泰子		杉並、横浜
アジアと生きるアジアで生きる	鄭俊坤・金大偉・柳玟熙・飯塚容・大田美 和・藤岡朝子・妹尾達彦・村上薫・佐藤洋 治・長谷川彩未・ローナ・コフラー・鎌田東二・趙 維平・麻生晴一郎		杉並、横浜
作家たちの愚かしくも愛すべき中国	高行健・余華・閻連科		杉並、横浜
11 通の手紙	及川淳子	小学館	杉並、横浜
銃弾とアヘン	廖亦武・土屋昌明/鳥本まさき/及川淳子訳	白水社	杉並、横浜
起きてから寝るまで中国語表現 1000	顧蘭亭/及川淳子	アルク	杉並、横浜
現代中国を知るための52章	藤野彰	明石書店	杉並、横浜
「〇八憲章」で学ぶ教養中国語	劉燕子/及川淳子	集告舎	杉並、横浜
六四と一九八九	石井知章/及川淳子/アントリュー・ネイサン/胡平 /王丹/張博樹/李偉東/矢吹晋/大熊雄一 郎	白水社	杉並、横浜
11 封信	及川淳子/劉燕子・及川淳子訳	新鋭文創	杉並、横浜
よくわかる現代中国政治	川島真/小嶋華津子	ミネルヴァ書房	杉並、横浜
普遍的価値を求める	許紀霖/中島隆博・王前監訳	法政大学出版局	杉並、横浜
紅い帝国の論理 新全体主義に隠されたもの	張博樹/中村達雄・及川淳子訳	白水社	杉並、横浜
シリーズ地域研究のすすめ 3 ようこそ中華世界へ	川島真	昭和堂	杉並、横浜

題目	著者等	出版社	配架先*
日本史学専攻			
外務官僚たちの太平洋戦争	佐藤元英	NHK ブックス	杉並、横浜
魏志倭人伝の考古学	佐原真	岩波書店	杉並
3・11 複合災害と日本の課題	佐藤元英、滝田堅持	中央大学出版部	横浜
市民の考古学 4 考古学でつづる日本史	藤本強	同成社	杉並
昭和初期対中国政策の研究 田中内閣の対満蒙政策	佐藤元英	原書房	杉並
縄文社会研究の新視点 -炭素 14 年代測定の利用-	小林謙一	六一書房	横浜
中央史学 創刊号	中央史学会		横浜
中央史学 第 2 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 3 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 4 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 5 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 6 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 7 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 8 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 9 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 10 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 11 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 12 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 14 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 15 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 17 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 19 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 20 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 21 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 22 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 23 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 24 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 25 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 27 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 29 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 31 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 32 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 34 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 35 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 36 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 37 号	中央史学会		横浜
日本の中世 12 村の戦争と平和	坂田聡、榎原雅治、稲葉継陽	中央公論新社	杉並

題目	著者等	出版社	配架先*
発掘で探る縄文の暮らし 中央大学の考古学	小林謙一	中央大学出版部	杉並、横浜
苗字と名前の歴史	坂田聡	吉川弘文館	杉並
民衆と天皇	坂田聡、吉岡拓	高志書院	杉並
公害スタディーズ	安藤聡彦/林美帆/丹野春香	ころから	杉並、横浜
東京 10 大学の 150 年史	小林和幸	筑摩書房	筑摩書房
東洋史学専攻			
アジア史における制度と社会	中央大学東洋史学研究室 編	白東史学会	杉並
池田雄一教授古稀記念アジア史論叢	中央大学東洋史学研究室 編	白東史学会	杉並
イスラム世界論 トリックスターとしての神	加藤博	東京大学出版会	杉並
環境から解く古代中国	原宗子	大修館書店	杉並
菊池英夫教授山崎利男教授古稀記念アジア史論叢	中央大学東洋史学研究室 編	刀水書房	杉並
サラディン イェルサレム奪回	松田俊道	山川出版社	杉並、横浜
中央大学 アジア史研究 第 37 号	白東史学会 中央大学文学部東洋史研究室		横浜
中央大学 アジア史研究 第 38 号	白東史学会 中央大学文学部東洋史研究室		横浜
中央大学東洋史学専攻創設五十周年記念 アジア史論叢	白東史学会	白東史学会	杉並
明代中国の疑獄事件	川越泰博	風響社	杉並
遊牧民から見た世界史 増補版	杉山正明	日本経済新聞出版社	杉並
四字熟語歴史漫筆	川越泰博	大修館書店	杉並
川越泰博教授 古稀記念アジア史論叢	中央大学東洋史学研究室 編	白東史学会	杉並、横浜
アンコール遺跡と社会文化発展 アンコール・ワットの解明4	石澤良昭 監修・坪井善明 編	連合出版	杉並、横浜
カンボジアの民話世界	高橋宏明 訳／編	めこん	杉並、横浜
グローバル・ヒストリー	妹尾達彦	中央大学出版部	杉並、横浜
中国史で読み解く故事成語	阿部幸信	山川出版社	杉並、横浜
西洋史学専攻			
英雄詩とは何か	中央大学人文科学研究所 編	中央大学出版部	杉並
近世ヨーロッパ軍事史	A・バルペーロ	論創社	杉並
広義の軍事史と近世ドイツ —集権的アリストクラシー・近代転換期	鈴木直志	彩流社	杉並
哲学専攻			
愛の哲学、孤独の哲学	アンドレ・コント＝スポンヴィル、 中村昇、他 訳	紀伊國屋書店	杉並
ワイトゲンシュタイン ネクタイをしない哲学者	中村昇	白水社	杉並
ワイトゲンシュタイン「哲学探究」入門	中村昇	教育評論社	杉並、横浜
小林秀雄とワイトゲンシュタイン	中村昇	春風社	杉並、横浜
ささやかながら、徳について	アンドレ・コント＝スポンヴィル、 中村昇、他 訳	紀伊國屋書店	杉並
シーシュポスの神話	カミュ	新潮文庫	杉並
色彩について	ルートヴィヒ・ワイトゲンシュタイン、 中村昇、他 訳	新書館	杉並

題目	著者等	出版社	配架先*
ベルクソン=時間と空間の哲学	中村昇	講談社	杉並、横浜
ホワイトヘッドの哲学	中村昇	講談社	杉並、横浜
母の発達	笙野頼子	河出文庫	杉並
どこでもないところからの眺め	トマス・ネーゲル、中村昇、他 訳	春秋社	横浜
社会学専攻			
【改訂版】戦後日本青少年問題考	矢島正見	一般財団法人 青少年問題研究会	杉並、横浜
家族革命	清水浩昭、森謙二、岩上真珠、山田昌弘	弘文堂	杉並、横浜
「家族」難民 生涯未婚率 25%社会の衝撃	山田昌弘	朝日新聞出版	杉並、横浜
家族の衰退が招く未来 「将来の安心」と「経済成長」は取り戻せるか	山田昌弘、塚崎公義	東洋経済新報社	杉並、横浜
家族のリストラクチャリング 21世紀の夫婦・親子はどう生き残るか	山田昌弘	新曜社	杉並、横浜
高校生のための人気学問ガイド	矢島正見	旺文社	杉並
「婚活」時代	山田昌弘、白河桃子	ディスカバー携書	杉並、横浜
少子社会日本 もうひとつの格差のゆくえ	山田昌弘	岩波書店	杉並、横浜
女性活躍後進国ニッポン	山田昌弘	岩波書店	杉並、横浜
震災婚 震災で生き方を変えた女たち ライフスタイル・消費・働き方	白河桃子	ディスカバー携書	杉並、横浜
新平等社会 「希望格差」を超えて	山田昌弘	文芸春秋	杉並、横浜
旅をして、出会い、ともに考える— —大学ではじめてフィールドワークをするひとのために	新原道信	中央大学出版部	杉並
中央社会学 第22号 2013	中央大学文学部社会学会		横浜
中央社会学 第23号 2014	中央大学文学部社会学会		横浜
なぜ若者は保守化するのか 反転する現実と願望	山田昌弘	東洋経済新報社	杉並、横浜
パラサイト社会のゆくえ データで読み解く日本の家族	山田昌弘	ちくま新書	杉並、横浜
パラサイト・シングルの時代	山田昌弘	ちくま新書	杉並、横浜
ワーキングプア時代 底抜けセーフティネットを再構築せよ	山田昌弘	文芸春秋	杉並、横浜
結婚クライシス (中流転落不安)	山田昌弘	東京書籍	杉並、横浜
モテる構造 男と女の社会学	山田昌弘	ちくま新書	杉並、横浜
社会情報学専攻			
インターネットが壊した「こころ」と「言葉」	森田幸孝	幻冬舎 ルネッサンス新書	杉並
うわさとは何か ネットで変容する「最も古いメディア」	松田美佐	中公新書	杉並、横浜
うわさの謎 流言、デマ、ゴシップ、都市伝説はなぜ広がるのか	松田美佐、川上善郎、佐藤達哉	日本実業出版社	杉並、横浜
SF映画で学ぶインタフェースデザイン アイデアと想像力を鍛え上げるための141のレッスン	NATHAN SHEDROFF, CHRISTOPHER NOESSEL	丸善出版	横浜
ケータイ学入門 メディア・コミュニケーションから読み解く 現代社会	松田美佐、岡田朋之	有斐閣	杉並、横浜
ケータイ社会論	松田美佐、岡田朋之	有斐閣	杉並
ケータイのある風景 テクノロジーの日常化を考える	松田美佐、岡部大介、伊藤瑞子	北大路書房	杉並、横浜
C言語によるスーパーLinux プログラミング	飯尾淳	softbank creative	横浜

題目	著者等	出版社	配架先
ラーニング・commons	加藤信哉・小山憲司	勁草書房	杉並、横浜
小山ゼミ論文集第1号	小山ゼミ学生	小山憲司ゼミナール	杉並、横浜
小山ゼミ論文集第2号	小山ゼミ学生	小山憲司ゼミナール	杉並、横浜
社会情報学ハンドブック	吉見俊哉、花田達朗	東京大学出版会	杉並
情報貧国ニッポン～課題と提言	山崎久道	紀伊国屋書店	横浜
図書館・アーカイブズとは何か	粕谷一希、菊池光興、長尾真 編	藤原書店	杉並
趣味とジェンダー	神野由紀／辻泉／飯田豊	青弓社	杉並、横浜
小山ゼミ論文集 第3号	小山ゼミ学生	小山憲司ゼミナール	杉並、横浜
小山ゼミ論文集 第5号	小山憲司ゼミナール	中央大学文学部人文 社会学科社会情報学 専攻	杉並、横浜
小山ゼミ論文集第6号	小山憲司ゼミナール学生	小山憲司ゼミナール	杉並、横浜
中央社会情報学第1号	中央大学社会情報学会	中央大学社会情報学 会	杉並、横浜
教育学専攻			
イチから始める 外国人の子供教育	臼井智美 編	教育開発研究所	杉並
教育学をつかむ	木村元、小玉重雄、船橋一男	有斐閣	杉並
まんが クラスメイトは外国人—多文化共生の物語	「外国につながる子供たちの物語」 編集委員会編	明石書店	杉並
能力 2040 AI時代に人間する	池田賢市/市野川容考/伊藤書佳/菊池栄 治/工藤律子/松島健	太田出版	杉並、横浜
学びの本質を解きほぐす	池田賢市	新泉社	杉並、横浜
心理学専攻			
面白いほどよくわかる！臨床心理学	下山晴彦	西東社	杉並
小学生の生活とこころの発達	心理科学研究会	福村出版	横浜
心理学論文の書き方 おいしい論文のレシピ	都筑学	有斐閣アルマ	杉並、横浜
中高生のためのメンタル系サバイバルガイド	松本俊彦 編著	日本評論社	杉並
やさしい青年心理学	白井利明、都筑学、森陽子	有斐閣アルマ	杉並、横浜
やさしい発達心理学 乳児から青年までの発達プロセス	都筑学	ナカニシヤ出版	杉並、横浜
マインドフル・セルフ・コンパッション・ワークブック	クリスティン・ネフ/クリストファー・ガーマー/ 監訳富田拓郎/大宮宗一郎・菊池創・高橋り や・井口萌娜訳	星和書店	杉並、横浜
その他			
アジア史における法と国家	中央大学人文科学研究所 編	中央大学出版部	杉並
アルス・イノヴァティヴァ	中央大学人文科学研究所 編	中央大学出版部	杉並
イデオロギーとアメリカン・テキスト	中央大学人文科学研究所 編	中央大学出版部	杉並
埋もれた風景たちの発見 ヴィクトリア朝の文芸と文化	中央大学人文科学研究所 編	中央大学出版部	杉並
芸術のイノベーション	中央大学人文科学研究所 編	中央大学出版部	杉並

題目	著者等	出版社	配架先
ツアロートの道 ユダヤ歴史・文化研究	中央大学人文科学研究所 編	中央大学出版部	杉並
民国前期中国と東アジアの変動	中央大学人文科学研究所 編	中央大学出版部	杉並
文法記述の諸相	野田時寛・藤原浩史・林明子・西沼行博・谷部弘子・工藤早恵・遠藤雅裕・大羽良・若林茂則・市川泰男・新井洋一	中央大学出版部	杉並、横浜
文法記述の諸相Ⅱ	野田時寛・藤原浩史・大羽良・林明子・西沼行博・工藤早恵・遠藤雅裕・堀田隆一・千葉修司・新井洋一	中央大学出版部	杉並、横浜
恋愛 家族 そして未来	中村昇/坂田聡/横湯園子/宇佐美毅/杉崎泰一郎/中尾秀博/野口薫/斉木眞一/榎本泰子/松田俊道/松田美佐/矢島正見/古賀正義	中央大学	杉並、横浜
ミュージアムを知ろう	横山佐紀	ペリカン社	杉並、横浜
学芸員になるには	横山佐紀	ペリカン社	杉並、横浜
人権入門[第4版] －憲法/人権/マイノリティ	横藤田誠/中坂恵美子	(株)法律文化社	杉並、横浜
人の移動とエスニシティ	中坂恵美子/池田賢市	明石書店	杉並、横浜
学びの扉をひらく－時間・記憶・記録－上	中央大学文学部実践的教養演習	中央大学出版部	杉並、横浜
学びの扉をひらく－時間・記憶・記録－下	中央大学文学部実践的教養演習	中央大学出版部	杉並、横浜

配架先* 杉並＝中央大学杉並高等学校 横浜＝中央大学附属横浜高等学校



2022 年度

スチューデント・ライブラリアン活動報告書

2023 年 3 月 31 日 発行

©中央大学文学部